

# 共済保険金請求書

平成 年 月 日

都道  
府県  
猟友会

一般社団法人 大日本猟友会長 殿

住 所

(日中連絡先電話番号: )

氏 名

※イ自宅 ロ携帯 ハ勤務先 ニその他

印

1. 狩猟事故共済普通保険約款第23条の規定により共済保険金を請求します。

※印項目は、該当事項を○で囲むこと。

請求区分	※ <input type="checkbox"/> イ. 他人の身体を害した		→	※ <input type="checkbox"/> イ. 傷害	
	※ <input type="checkbox"/> ロ. 自己の身体を害した			※ <input type="checkbox"/> ロ. 死亡	
契約者 構成員	住 所				
	氏 名		性 別	※ 男・女	
	生 年 月 日	※大・昭・平	年 月 日	年 令	才
	職 業				
	免許の種類	免許	狩猟経験	年	
他損害 事故被害者	構成員番号	地区猟友会 (支部) 番			
	配布猟服等着用の有無	※イ ベスト着用、ロ 帽子着帽、ハ その他 ( )			
	住 所				
	氏 名		性 別	※ 男・女	
	生 年 月 日	※大・昭・平	年 月 日	年 令	才
※続柄等	職 業				
	免許の種類	免許	狩猟経験	年	
	構成員番号	地区猟友会 (支部) 番			
	配布猟服等着用の有無	※イ ベスト着用、ロ 帽子着帽、ハ その他 ( )			
	契約者構成員との関係		(自損事故で死亡の場合に下欄を記入)		
イ	同行者、共猟者	家族構成			
ロ	一般人				
ハ	住居及び生計を共にする親族				
ニ	上記ハ以外の親族				
ホ	その他 ( )				

●記載上の注意事項

- 1 自損事故の場合は、「契約者構成員」欄にのみ記入。
- 2 「続柄等」欄は請求者と事故を受けた者との関係を記入するものとする。
- 3 家族構成欄は自損事故死亡、もしくは狩猟中疾病死亡の場合に、記入すること。
- 4 配布猟服等着用の有無欄は、配布猟服等を着用していなかった場合は、その他の括弧内に色彩等具体的に記入して、写真を提出のこと。また、配布猟服等又はこれと同等程度の識別効果のある猟服等を着用していた時は、事故時の状態のものの提出を求めることがあるので、都道府県猟友会に保存すること。

●添付必要書類

- 1 自損の場合は医師診断書(様式第3号)／(死亡診断書・後遺障害診断書)
- 2 狩猟者登録証の写(猟区における事故の場合は入猟承認証の写を添付)
- 3 有害鳥獣捕獲等に從事中の事故については、鳥獣捕獲許可証及び従事者証の写
- 4 射撃中も含め、銃関連事故については銃の所持許可証の写
- 5 請求者が構成員の遺族の場合は、死亡者の相続人を確知し得る戸籍謄本
- 6 他損の場合は事案毎に異なるため、上記2, 3, 4以外については、事前に都道府県猟友会を通じて大日本猟友会へ確認のこと

承認印	係 印	平成 年 月 日	審査委員会裁定	備 考
			共済保険金支払額 円	
		平成 年 月 日	審査委員会裁定	
			共済保険金支払額 円	

2. 事故発生状況等につき申告します。

事故日時	平成 年 月 日	午※ 前 后	時 分
事故発生場所	※狩猟・有害		
	(猟区・放鳥獣猟区の場合 猟区)		
事故発生状況	※射撃 都・道・府・県 市・区・郡 ( 射撃場)		
	※単独・複数 ( ) 名で捕獲目的 ( ) ……射撃以外必ず記入		
使用銃器及び猟犬	(銃器)	種類 口径 番 装弾 号 装てん ( ※有・無 ) 安全装置(※ かけていた・かけていない・わからない)	
	(猟犬)	種類 性別・年令	※雄・雌 才
傷害の程度			
事故発生後 とった処置			
他の賠償保険 (ハンター保険等)	会社名 保険金額 万円 保険金受領の有無 ( ※有・無 ) 担当者名 TEL		
その他の 参考事項			

注 事故により、免許取消・罰金等の処分を受けたときは「その他の参考事項」欄にその旨及び適用条文を記入のこと。

3. 上記の通り請求があり、事実と相違ないことを確認しましたので提出します。

猟友会 地区猟友会 (支部)  印	都道府県猟友会 会長  印
----------------------------	------------------------

裁定関連事項 傷病名	専門委員
---------------	------